

# ようじえんだより 2019年度2月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地  
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

## 2月主題『協力する』

主題聖句：このように主によってしっかりと立ちなさい。

フィリピの信徒への手紙 4章1節

☆ 0～2歳児：自然を通して神さまの御業を知る。寒さの中にも神さまが備えてくださる春を感じる。保育者や友だちと模倣遊びを楽しむ。全身を動かし、手や指を十分に使って遊ぶ。異年齢の子どもたちに関心をもつ。

☆ 3～5歳児：季節の移り変わりから自然の不思議さを感じ、いつもお守りくださる神さまを感じる。物事にすすんで粘り強く取り組む中で、友だちを互いに認め合い信頼関係を深める。遊びや生活の中での知恵や喜びを、互いに伝え合う。

### 記録的〇〇が日常的に！？

今年は特別な冬を過ごしています。最初にご近所の方々も「心配しないで。絶対降るから」とおっしゃっていましたが、最近は「本当に降らないね・・・」という会話に変わってきました。幼稚園が契約している除雪業者の方もまだ一度も来られていません。私自身も今シーズンはまだスノーダンプを手にしていません(1月30日現在)。

この記録的小雪(少雪)の影響が至るところに現れています。除雪業者の方々をはじめ仕事なくなっている方が大勢いらっしゃいます(先日ある業者の方が「雪乞いに成田山新勝寺まで行ってきた」とおっしゃっていました)。観光に来られる方々も減っています。春から夏にかけての水不足を心配する声も聞かれます。特に田んぼの水不足は深刻です。雪不足のため雪下ニンジンや山菜の生育にも確実に悪影響が出ると言われています。雪まつりもメイン会場が変更になり、日程も短縮されることが決まりました。

ここ数年「記録的〇〇」「100年に1度の〇〇」という表現をよく聞きます。しかしここまでいろんなことが続くと、「100年に1度」は「5年に1度」くらいは起こる、あるいは「記録的〇〇」は毎年のように更新されていくという覚悟と備えは必要となっていくことでしょう。

### 協力の源は想像力

2月の主題は「協力する」です。協力することの大切さは大人はもちろん、子どもの世界でも大切なこととして考えられるようになりました。特に年中・年長は「みんなで協力して一つのことを成し遂げる」ことで成長することが科学的にもわかってきました。しかし協力することは、周囲から強いられてもあまり意味はありません。他者の困り感や痛みを想像し、これをしたら相手が喜んでくれたり助かったりするのではないかと想像できることが協力のベースにあるからこそ、協力することは尊いのだと思います。この小雪(少雪)を機に、私たち大人も助け合い、協力することの大切さを学ぶ時としたいものです。

園長：久保田愛菜

## 年間主題『ことばに満たされて～ひびきあう～』

主題聖句：その人は流れのほとりに植えられた木。

旧約聖書 詩編1編3節